

対ソロモン草の根・人間の安全保障無償資金協力
「トゥララナ中高等学校校舎建設計画」 供与式

令和元年7月31日、ガダルカナル州ゴールドリッジ地区にて「トゥララナ中高等学校校舎建設計画」の供与式が行われました。本式典には、遠山大使の他、学校長、ガダルカナル州教育局代表等を含む約400名の参列者があり、盛大に執り行われました。

同資金協力では、木造校舎（2階建6教室）の建設のための資金（70,694米ドル（562,724ソロモンドル））が供与されました。当プロジェクトによって、当校生徒に対し安全で快適な教育環境および新設クラスによる高等教育への進学を提供が可能になることが期待されています。

遠山大使は、「この新校舎が今後当校生徒の弟や妹、そしてコミュニティおよびその周辺の数多くの子供たちが利用できるよう大切に使ってください。」と祝辞の中で述べました。また、校長は、「この大きく素晴らしい日本からの贈り物に感謝いたします。日本の援助は今後永遠に生徒やコミュニティによって語り継がれ、この新校舎は大切にされるでしょう。」と述べました。

完成した新校舎



遠山大使によるスピーチ



生徒による合唱



リボンカット

